

久保・長江中学校区に係る小中一貫教育校開校準備委員会（第3回）議事録

- 1 日 時 令和5年12月11日（月） 19:00～20:20
- 2 場 所 尾道市役所 2階 多目的スペース
- 3 出席者 久保小学校長、長江小学校長、土堂小学校長、山波小学校長  
久保中学校長、長江中学校長  
久保小学校育友会長、長江小学校育友会長、土堂小学校育友会長  
山波小学校育友会長（代理）、久保中学校PTA会長、長江中学校育友会長  
川鱈教育総務部長、小柳学校教育部長、末國庶務課長、石本教育指導課長  
（司会：安保学校経営企画課長補佐兼学校経営支援室長）

4 進 行

担 当	内 容
小柳委員長	<p>(19:00 開会)</p> <p>1 第2回開校準備委員会以降の進捗状況の報告</p> <p>第2回開校準備委員会以降の進捗状況の報告を行う。</p> <p>開校準備委員会日より第2号を11月20日（月）に係る保護者に配付、地域の方に回覧するとともに、市のホームページに掲載した。</p> <p>議員説明会を11月21日（火）に開催した。開校準備委員会の組織について、第1回・第2回開校準備委員会や各検討部会での検討内容や閉校記念事業の進捗について、また、施設整備について説明した。校名案は現在9案出ており、開校校準備委員会日よりや、ホームページに掲載して周知するとともに、追加提案があれば案に加えていくこと。地域からも機会を捉えて意見を聞くこと。1月の開校準備委員会で1案に絞り、3月の定例市議会で学校設置条例の改正をお願いすることについて説明した。施設整備については、基本実施設計の入札を11月下旬から12月中旬に行うこと。今後、児童数の推移を踏まえ、事業費や建物規模の適正化を図っていくこと。11月16日（木）に福山市立想青学園を視察したこと。来年1月22日（月）に滋賀県近江八幡市の3校を視察することについて報告した。議員からは、「今後の小中一貫教育校の波及効果をどう捉えているか」「統合小学校区への通学距離と通学時間」「各検討部会の部会員の人数に幅があるのはなぜか」「開校準備委員会の委員と閉校記念事業の委員が重なることはないか」「保護者の負担に配慮して進めてほしい」「子供の声も聞きながら進めてほしい」「将来的に義務教育学校となる可能性があるか」といった質問や意見があった。</p> <p>閉校記念事業については、11月27日（月）に土堂小学校区社会福祉協議会の役員の集まりに説明に行かせていただいた。長江小学校区で</p>

	<p>は12月14日（木）に社会福祉協議会役員が集まりが予定されているので、教育委員会も参加する。</p> <p>（質問等なし）</p> <p>2 部会の進捗状況と今後の予定について報告</p>
<p>土居総務等検討部会長</p>	<p>総務等検討部会は、11月16日（木）、第1回部会を実施した。総務等検討部会の役割やスケジュールの確認、現在の各校の校章校歌についてと閉校記念事業の過去の事例、施設整備に係る今後のスケジュールについての説明が事務局からあった。次回は12月19日（火）に開催し、施設についての先進校視察報告、閉校記念事業の過去の具体的事例の紹介と意見交換を行う。</p> <p>（質問等なし）</p>
<p>加登谷生徒指導等検討部会長</p>	<p>生徒指導等検討部会は、第2回開校準備委員会以降開催していないため、報告することはない。次回は12月18日（月）に開催し、統合校の新しい制服について、新しい制服の切り替え時期について、山波小学校を含めた体操服のリニューアルについて意見を聞く。また、通学支援については、事務局から提案していただくことにしているが、もう少し時間が必要と聞いている。</p>
<p>長江中学校育友会会長</p>	<p>通学支援に関係して、今回、統合する小学校・中学校の児童生徒だけではなく、全ての児童生徒が、高齢者のように定額でバスに乗れるシステムがあれば、みんなに喜ばれると思うので、検討をしてほしい。</p>
<p>横松教育課程等検討部会長</p>	<p>第1回教育課程等検討部会を11月16日（木）に実施した。令和6年度に行う児童生徒交流の内容と時期についてと、児童生徒の実態及び育成を目指す資質・能力について、検討を行った。児童生徒交流については、中学校では、積極的な練習試合・合同練習の実施、文化祭を通じた交流の実施、生徒会の交流の実施が意見として挙げられた。小学校では、久保・長江・土堂小合同での野外活動を令和6年10月31日（木）から11月1日（金）に福山少年自然の家で実施する。また、遠足、社会見学の合同実施、オンラインによる交流を含む授業交流が挙げられた。保護者同士の交流については、合同PTCが挙げられた。児童生徒の実態及び育成を目指す資質・能力については、「認める」「思いやり」「協働</p>

性」「表現力」が挙げられた。第2回検討部会を1月12日（金）に行い、各校で検討した内容や出された意見を元に決定していく。また、現在、6小中学校長と教育委員会で、学校教育目標、校訓、目指す子ども像について検討している。第2回検討部会でこれらを確定させていく。

(質問等なし)

小柳委員長

開校資料1は、各検討部会への検討依頼事項について、進捗を管理をしていくために作成した。PTAの皆さんと教育委員会、学校とで共有していきたい。

### 3 校名について

小柳委員長

第2回開校準備委員会で校名を提案したが、その後、土堂小学校から追加提案があった。開校資料4の10番から14番である。No10は、尾道市立<sup>ちようきゆうかん</sup>長久館小学校・<sup>ちようきゆうかん</sup>長久館中学校。長江、久保、土堂から1文字ずつとり、<sup>ちようきゆうかん</sup>長久館にしたと聞いている。長く続く歴史と伝統を受け継ぎ、今後の絶えず長く続いてほしいと思ひ、不断長久の意味合いからこの名前としたと聞いている。No11は、尾道市立<sup>なが</sup>絵のまち小学校・<sup>なが</sup>絵のまち中学校。数々の名所を有する学区であり、風光明媚な尾道のまちであるという誇りと、芸術を愛でながら育ってほしいという思ひを込めてと聞いている。No12は、尾道市立<sup>ながく</sup>長久中央中学校。長江中学校と久保中学校の名前が全くなくなるのは寂しいので1字ずつでも名前に取り入れて欲しいからと聞いている。No13は、尾道市立<sup>ながほ</sup>長保中学校。両方の名前を入れたらどうかという提案である。No14は、尾道市立<sup>なま</sup>実験小学校。子供にいろいろな経験をさせて豊富な学校生活が感じられるようになってほしいからと聞いている。先ほど、山波小学校からも校名案をいくつかいただいたので、事務局で確認して、1月始めに最終締切までに出た案を、学校を通して皆様に情報提供させていただく。本日の追加提案を含め、どの校名が新しい学校に相応しいか各所属で協議をしていただき、1月の開校準備委員会で決定できるようにしていきたい。校名案は多くの人に周知して意見を聞いていただき、各校で1案に絞っていただきたい。各所属でさらに校名を提案する場合は、理由とともに事務局に伝えてほしい。最終締切は12月28日である。

これまで校名について取り組んだ内容と今後のスケジュールについて確認をさせていただく。11月20日（月）、開校準備委員会日より第2号に校名案を掲載し、保護者や地域に意見を求めている。現在までに地

域からは提案はない。また、尾道市ホームページに校名案を掲載し意見を求めている。さらに、各小学校区の社会福祉協議会を窓口として校名案を教育委員会事務局から説明し、意見を求めている。11月21日（火）、議員説明会を開催し、議員の皆様に説明して意見を求めている。1月19日（金）に第4回開校準備委員会を開催するが、この場で小中それぞれ1候補に絞っていく。日程は未定だが、2月の教育委員会会議にて議決をし、3月の尾道市議会において議決をいただく予定としている。

校名の決定方法についてこれも再度確認をするが、小中学校で同じ校名ということもあるし、異なる校名ということもあると考えている。校名の絞り方については、1回目の投票で委員長を除く16人が小中学校別に記名投票し、それぞれ3候補に絞りたいと考えている。1回目の投票で3候補に絞られた場合は、1番多い校名案で決定されるようになると考えている。例えば、1位が7票、2位が6票、3位が3票の場合、1位は過半数に到達していないが、1番多い票を得た校名が1案に絞られると考えている。4候補以上はあった場合には3候補に絞るが、1回目の投票で3候補に絞られた場合には、1回目の投票で決することになる。その場合、1回目の投票で、1位と2位が同数の場合には私が1票入れさせていただく。1回目の投票で4候補以上になった場合は、2回目の投票を行い、委員長を除く16人が小中学校別に記名投票し、それぞれ1候補に絞る。1位が同数の場合は委員長が決定する。基本的には2回目の投票は、1回目の投票で残った校名案の同じ校名案に投票することになると思う。上位3位に残らなかった場合は、2回目に投票する第2候補を考えておいていただかないといけないので、各学校で準備をしておいていただかないといけないことになるかと考えている。

校名の決定方法について、確認をするが、例えば「尾道市立尾道みなと小学校」「尾道市立みなと小学校」のように、表には校名案と類似案をセットで記載している。投票の際はセットで投票していただき、「尾道みなと」と「みなと」のどちらかにする場合には、皆さんと話し合いで決めたいと考えている。

久保小学校教育  
友会長

1回目の投票で4つの候補が残って、票が割れて決選投票になった場合、最初の投票結果が分かっていたとすると、最後の1票を持っている人が誰かが自分では分かると思うが、記名式の投票だと、1回目の投票後にそれぞれの票数が何票と出さないほうが気分的に負担が少ないのではないかと考えている。例えば、3つの候補が5票ずつで3位までが決まって、16人目の1人だけが他の候補へ投票していると、この4候補で決選投票に

<p>小柳委員長</p>	<p>なった時、4位に投票をした人は、2回目の投票で、自分の票で全てが決まることになってしまう。そのため、決戦投票があるとしても、それぞれ1回目の投票で何位だったか発表せずに行う方がよいと思う。</p> <p>現在、投票について様々なシミュレーションをしている。今、久保小学校の会長が発言されたようなことは、もっともだと思う。最終的に1回目の投票であっても2回目の投票であっても、1案に絞った際は、票数は明らかにしないといけないと思うが、私たちも、1回目の投票で決まらなかった場合は、票数は共有しない方がいいのかなと考えている。また、誰がどこに、どこのPTAがなどは公表しない。ただ、票数は、透明性が問われるので言わないといけない。今いただいた意見も踏まえて、考えられる色々な想定をしていきたい。1月19日の投票前にも確認をさせていただきたい。</p> <p>委員は会長だが、オブザーバーも、意見があれば言っていただければと思う。今後、オブザーバーにも、適宜意見をいただけるようにしていきたいと思っている。</p> <p>4 各部会への検討依頼内容について</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>各検討部会への依頼事項は、レジメと資料見てもらえば分かると思う。</p> <p>総務等検討部会では、施設整備について教育委員会が行った先進校施策報告を行う。また、施設に関して要望があれば出していただく。閉校記念事業については、過去の事例を提供させていただき、意見交換を行っていく。</p> <p>生徒指導等検討部会は、新しい制服について、型や、切り替え方法、体操服のリニューアルについての意見をできる限り集約していただき、1月の開校準備委員会で報告をして決議ができればと思っている。特に、制服については、あまり猶予がないと聞いているため、1月には方向性が決められれば、また、それを逃すと令和7年4月の開校に間に合わなくなる可能性があるとも聞いている。通学路と通学支援については、事務局で検討等を引き続き行っている。今の状況では12月の検討部会では報告ができる状況まで整っていない。特に通学支援については時期を改めて皆さんに提示していきたいと考えている。</p> <p>教育課程等検討部会では、生徒の交流時期や内容、育成したい資質・能力について学校で協議したことを検討部会で協議して準備を進めていきたい。学校教育目標、校訓、目指す子供像について協議を引き続いて行っていただいて、1月の開校準備委員会でお披露目ができ</p>

<p>小柳委員長</p>	<p>ればと思っている。</p> <p>5 情報交換</p> <p>本日は育友会・PTA会長グループと、校長グループに分かれて、情報交換をしていただきたい。育友会・PTA会長は閉校記念事業について、校長は事務局から連携や協議したいことがあると聞いている。20時まで行い、その後、どんな内容となったか共有したい。</p> <p>～ 情報交換 ⇒ 協議内容の共有 ～</p>
<p>長江中学校育友会長</p>	<p>育友会・PTA会長グループでは閉校記念事業について情報交換を行った。現在地域と話をされている久保小学校から、いろんなひな形の情報提供をいただけると聞いた。また、閉校記念事業を何校かで合同でできるかという話や、通学路について、「裏道が良い」「表の道が通れば良い」といった話や、今の通学路に街灯をつけるには、町内会に作っていただくという方法を新たに共有できた。今後、街灯等の整備について地域と連携をしていくことが大事だと再認識できた。今後、育友会・PTAが統合していく過程では、お金の問題が最重要で、今後どうやっていくかという話を初めて具体的にできた。今後もこういう機会や別の場を設けて、しっかりと情報共有して令和7年度の統合に向かっていくことができるよう、具体的な話をしていきたい。</p>
<p>事務局（石川庶務課管理係長）</p>	<p>校長グループでは、主に事務局から校長へ提案という形で話をした。来年度、新校舎のレイアウトや、引っ越しが大きなテーマになってくるが、これらの検討事項は、総務等検討委員会でも報告させてもらう。案の叩き台を作るために、開校準備委員会の前の17時から事前に事務局と校長が集まっていくことを提案した。また、引っ越しは、順序として、長江中学校をまず空けないと物事がうまく進まないのではないかとといった意見交換を行った。引っ越しスケジュールを確保するため、修了式等の日程を変更する可能性もあるのではということも話題になった。教育委員会と校長で連携しながら決定し、報告していきたい。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>新校舎や引っ越しは非常に大きな問題で、来年度の年間行事を、始業式から修了式までどのように組んでいくのか、通常通り卒業証書授与式を3月23日、修了式を3月25日に行っていたら、令和7年4月の開校に間に合わない。場合によっては、夏季休業を短縮するなど、できる</p>

小柳委員長	<p>だけ早く校長と教育委員会で話をして保護者へ情報共有をしていく。      今後も時間に余裕があるときには、情報交換の時間を取り入れていきたい。</p> <p>6 第4回開校準備委員会協議事項</p> <p>第4回開校準備委員会は、協議事項がたくさんあり、21時近くまでかかる見込み。校名案は統合小学校、統合中学校、それぞれ1案に絞っていきたい。新しい制服への切り替え方法、山波小学校も含む体操服のリニューアルについて、生徒指導部会から案が出されると思うが、その決議を取っていきたい。さらに、小中一貫教育校の学校教育目標や校訓、目指す子ども像について提案があると思うので諮らせていただきたい。</p> <p>7 その他</p>
事務局	<p>次回は令和6年1月19日（金）19時から市役所4階、大会議室2で行う。</p>
小柳委員長	<p>以上で閉会します。本日はありがとうございました。</p> <p>(終了 20:20)</p>